平成 29 年度事業報告書

平成２９年　４月　１日から　　平成 30 年　　３月　31 日まで

特定非営利活動法人キドックス

１　事業実施の方針

＜プログラムの質と成果の向上　若者編＞

・現行の若者自立支援プログラム（親支援～ボランティア活動～就労支援まで）と、新たに始めた障害福祉サービスの対象者やニーズを整理し、パンフレットのリニューアルも行った。

・サービスが行き届いていない層へアプローチするため、地域での広報活動に注力した。

・これまで支援ができていなかった貧困家庭への事業提供を行えるように、障害福祉サービス（就労移行支援、就労継続支援Ｂ型）を、2017 年８月１日より開始した。

＜プログラムの質と成果の向上　保護犬編＞

・ドッグシェルター化と保護犬と出会えるカフェの２事業の立ち上げ（2018 年度～）に向けて引き出しテストやトレーニング内容の見直しを行った。

・譲渡促進のための保護犬と出会えるカフェのコンテンツや運営についての具体的計画策定。

・茨城県動物指導センターに譲渡団体として登録。法人としては初の引き出しを行った。

＜収入財源の強化＞

・若者の就労支援として製作したキドックスオリジナルグッズの販売のためのイベント出店を行った。

・障害福祉サービスの事業運営を安定化するために、利用者様への広報や福祉サービスについて情報が届いていない方々へ情報提供を中心に行った。

・保護犬と出会えるカフェの初期設備投資のための助成金の申請等を行った。

＜職員の人材育成＞

・新規採用の職員も増えたため、定期的なスタッフ研修を行った（月１回の成果ミーティング、月２回のケースワーク会議でスタッフ個人の能力を高め、組織の目標を共有する）

＜子ども達への道徳教育活動＞

・自然体験や動物愛護の道徳教育プログラム専用の WEB サイトの立ち上げを行った。

２　事業の成果

主に、以下の事業を実施した。

・引きこもり・不登校の若者向けの自立支援・就労支援事業の実施

・指定障害福祉サービス（就労移行支援事業、就労継続支援Ｂ型事業）の実施

・保護犬の家庭犬トレーニングや心身のケア、保護犬譲渡促進事業

・講演活動、啓発活動など

■ 2017 年度の利用者数・犬頭数

2017年度(2017/4/1-2018/3/31)		
人	総利用者数	65
	定期通所利用者数	21
	延利用者数（定期利用者のみ）	728
	進路決定者数	1
	進路決定率(%)	5%
犬	総トレーニング数	10
	総譲渡数	3

■ 2013 年５月１日～2018 年３月 31 日までの約４年間の集計

開始時(2013/5/1)から現在まで（※一般向けプログラムのみ集計）		
人	総利用者数	138
	定期利用者数	33
	延利用者数	2347
	進路決定者数	12
	進路決定率(%)	36%
犬	総トレーニング数	25
	総譲渡数	17

※ 年度別集計のため、プログラム成果にタイムラグが生じるため（例えば、プログラム参加した翌年に就労決定等）過去の年度も含めた集計を掲載しています。

■ 2017 年度の事業別の活動実施回数・利用者数

事業名	活動カテゴリ	実施回数（回）	利用者合計(延人数)
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 /捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業 /捨て犬猫の保護やケア活動を行う他団体のサポート事業	就労移行支援事業	168	541
	就労継続支援Ｂ型事業	166	17
引きこもりや不登校の当事者及びその家族への支援事業 / 捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業 /捨て犬猫の保護やケア活動を行う他団体のサポート事業	自立支援いぬのいえ	132	99
	就労支援イヌモク工房	36	64
	フリースペース	5	不特定多数
	お手紙会員	4	76
	交流イベント	4	56
	セラピードッグ訪問	2	100

	ひきこもり相談員/事例検討会/地域連携会議	5	不特定多数
	犬の譲渡会	1	不特定多数
	特別講座	2	12
子ども達への道徳教育・動物愛護教育・自然体験事業	動物介在活動	0	0
若者自立支援ドッグプログラムの企画・運営・コンサルティング事業/若者自立支援ドッグプログラム広域的普及のための啓発活動及び講演事業	講演会	5	570
	取材・見学対応	見学ツアー 毎月１回/その他、毎月随時	130
	啓発イベント/交流会等	4	不特定多数

３　事業の実施に関する事項

（1）　特定非営利活動に係る事業

事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額（単位：千円）
①引きこもりや不登校の当事者及びその家族への支援事業	保護犬の世話やトレーニング、畑作業、造園、木工製作等を通じて、ひきこもりや不登校の若者へ自立支援・就労支援を行った。	(A)週２～4 回 (B)キドックスファーム (C) ４人	(D) ひきこもりや不登校の若者 15 歳～39 歳 (E)別表に記載	2380
②障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	①の事業の引きこもりの若者たちのうち、障害のある方に対して、就労移行支援事業、就労継続支援 B 型事業のサービス提供を行った。	(A)週５回 (B)キドックスファーム (C) ６人	(D) ひきこもりの若者 15 歳～39 歳 (E)別表に記載	7726

③子ども達への道徳教育・動物愛護教育・自然体験事業	学童期～高校生の子ども達が、犬を通じて命の大切さを学べる教育プログラムを実施した。（※今年度は実施せず）	(A)なし (B)各教育機関やキドックスファーム (C)なし	(D)学童期～高校生の子どもたち (E)0人	0
④捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	保護犬に家庭犬トレーニングを行い、親家庭を見つかりやすくする。また、譲渡会を企画運営した。	(A)週５回 (B)キドックスファーム (C)６人	(D)犬をこれから飼いたい全ての世帯 (E)不特定多数	6
⑤捨て犬猫の保護やケア活動を行う他団体のサポート事業	犬を保護している動物愛護団体と協力し、その団体の保護犬に家庭犬トレーニングを行うとともに、譲渡会を実施した。	(A)週５回 (B)キドックスファーム (C)６人	(D)犬を保護している愛護団体の方々 (E)２団体	0
⑥若者自立支援ドッグプログラムの企画・運営・コンサルティング事業	ドッグプログラムを行いたい・興味があるという方へのコンサルティングや見学受け入れ	(A)毎月随時 (B)キドックスファーム (C)１人	(D)活動に興味がある全ての人 (E)130人	0
⑦若者自立支援ドッグプログラム広域的普及のための啓発活動及び講演事業	ドッグプログラムの具体的内容や成果・実績についての講演会の実施、新聞・ラジオ・テレビ等メディアからの取材の受入れ	(A)年17回 (B)キドックスファーム (C)１人	(D)活動に興味がある全ての人 (E)不特定多数（視聴者等含め）	4

⑵　その他の事業

実施せず

以上